

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成26年4月23日 臨時庁議	
開 催 日 時	平成26年4月23日（水） 15時30分から 15時35分まで	
開 催 場 所	朝霞市役所 別館3階 市長公室	
出 席 者	富岡市長、田中副市長、三好教育長、田中市長公室長、小林総務部長、佐藤市民環境部長、三田福祉部長、藪塚健康づくり部長、柳原都市建設部長、細沼会計管理者、田中水道部長、田中議会総務課長（代理）、谷井学校教育部長、島村生涯学習部長、内田監査委員事務局長 （担当課・事務局） 神田市長公室次長兼政策企画課長、大瀧同課専門員兼政策企画係長、同課同係山崎主事、宮村市長公室参事兼市政情報課長、目崎健康づくり部次長兼健康づくり課長、稲葉秘書課長	
会 議 内 容	健康増進センター(わくわくどーむ)内プールにおける死亡事故について	
会 議 資 料	朝霞市記者発表資料	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	■要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【議題】

健康増進センター(わくわくどーむ)内プールにおける死亡事故について

【説明】

(藪塚健康づくり部長)

平成26年4月22日の火曜日、午後5時40分頃に健康増進センター(わくわくどーむ)内のリハビリプールにて、新座市在住の39歳の男性が水中で倒れているところをプール監視員が発見した。

プール監視員が発見したときには心配停止状態であったため、監視員が救命措置(CPR,AED)を実施したが、意識が戻らず、救急車にて朝霞台中央総合病院に搬送されたが、病院で死亡が確認された。死亡原因・事故の経緯等は現在、警察の捜査中である。

市の対応としては、先日、健康づくり課長による現地職員への聞き取りを行ったほか、市長と健康づくり部長が、病院において遺族との面会を行った。

本日、午前中に市議会議員宅へ事故内容の報告文を配布した。また、指定管理者である株式会社明治スポーツプラザから資料の提出を受けた。この後、副市長、株式会社明治スポーツプラザ、健康づくり部長で遺族と面会を行う。

本日、午前11時過ぎに事実関係の記者発表を行った。併せて市長コメントについても要請があったため提出した。

以上が主な経緯と対応である。

(富岡市長)

大変痛ましい事故が発生いたしました。お亡くなりになられた方には心からご冥福をお祈りします。市といたしましても今後、このような事故が発生しないよう対応する必要がある。

わくわくどーむ以外にも市民が利用する施設があるため、全部長に置かれては、関係施設の安全管理体制を点検する必要があるため、点検の実施をお願いします。

具体的な再発防止策を取りまとめるために、第三者委員会を設置し、検証する。

現在も市民の方が利用されているので早急に実施するようにお願いしたい。

(宮村市長公室参事)

午後2時半現在のマスコミ対応状況は、テレビ埼玉が建物外観の撮影を行った。NHK、読売新聞、朝日新聞、共同新聞からの取材を受けた。現在のところ埼玉新聞等からの取材はない。

【結果】

再発防止のため、早急に第三者委員会を設置し、副市長を総指揮として事故の調査・検証を行う。

各部署が所管する施設の管理を強化する。

【閉会】